

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

公表:令和 5 年 6 月 21 日

事業所名: HARU西陣

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切に確保できています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			適切に確保できています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			トイレには手すり、段差にはスロープで対応しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		全ての業務でPDCAサイクルが行えるよう努めていきたいと思えます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを実施し、保護者の声を大切にしています。できるだけ反映し、改善につなげています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っていません。今後検討します。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			テーマを決めて、定期的に研修を行っています。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の子どもの様子や保護者との情報共有をもとに課題の把握をし、作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		独自のアセスメントツールを使用しているので標準化されたものへ移行していきます。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			社員を中心に立案し、スタッフ間で共有しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			新しい遊びや子どもたちの声をききながら立案しています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇など活動時間が長い時ならではの企画を考え実施しています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの特徴や状況に応じて、個別・集団活動の計画を作成しています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に1日の流れや伝達事項などミーティングを行って共有しています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後にスタッフ全員で1日の振り返りを行う時間を設けています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			複写の用紙(事業所保管・保護者様用保管)を用いて日々の記録を各児童ごとに作成しています。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一回実施し、見直しをしています。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		様々な活動を行うようにしていますが、地域交流や障がいのないこととの交流はおこなっていません。公園遊びで関わることはあります。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			一部ですが他事業所との担当者会議を実施し共有しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校から配布されたプリントや保護者からの情報により共有をしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要な子は現在利用していません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		一部の児童発達支援事業所とは連携を取らせてもらっていますが、全員ではありません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在該当する子はいませんが、今後体制を整えていきたいと思えます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			連携を図り、できるだけ研修にも参加させもらっています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		公園等で学校の友だちと遊ぶことは時々あるが、交流の場を設けてはいません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	日程等の調整が難しく参加できていません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時、電話等で情報共有し信頼関係の構築に努めています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	各家庭に応じて相談や助言は行っていますが、十分ではありません。	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に必ず行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談を受けた場合は助言やサポートを行うようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	すでに保護者同士のつながりができており保護者会の開催はしていません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情の記録を残し、改善に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログを作成し、子どもたちの日々の様子等を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			全職員に個人情報の扱いについて指導し管理を徹底しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		子どもへは視覚からの情報など工夫をしていますが、保護者へは十分とはいえません。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民への行事参加は行っていないが窓に子どもたちの作品を展示し、見てもらっています。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			面談時にマニュアルを見て頂き、周知してもらっています。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に訓練を行っています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待に関する研修に参加し、スタッフ間でも学習会を開催している。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			やむを得ず身体拘束を迫られるような子の利用はありません。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からの情報による対応はしているが医師への指示は仰いでいない。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットを文書で作成し、スタッフ間で共有している。